

2016年度活動交流集会

平和がいつまでも続くことを願う

「長岡空襲」を学習

◆アクトに参加しよう

新潟県医労連青年部は2月25日(土)、アトリウム長岡にて「2016年度活動交流集会」を7名の参加によって開催しました。

集会では、2015年度活動総括、2016年度活動方針、役員体制を確認し、討論では各単組から活動報告をしてもらいました。昨年の「日本医労連関東甲信越ブロックアクトin栃木」の参加者からは、「他県の状況を聞いて、自分達の職場の良さや改善点がわかった」「アクト後も班のメンバーと交流が続いている」などの感想が話され、ぜひアクトに参加してほしいとアピールがありました。

全国アクトin愛知

2017年8月25日(金)
~27日(日)

参加目標10名

参加の準備をお願いします!

◆長岡戦災資料館

集会後は、長岡戦災資料館に移動。親組合から2名が合流し、「長岡空襲」についての学習をしました。はじめに、DVDで概要を学び、続いて、館長から展示を解説いただきながら見学。最後に、空襲体験者の方からお話をお聞きしました。

長岡市出身の方であれば、子どもの頃に平和学習の機会があったかもしれませんが、多くの方は「長岡空襲」を知らないのではないのでしょうか。新潟市が原子爆弾の投下予定地に入ったことで、次に人口の多かった長岡市への空襲が実行されたことや、8月1日から2日にかけての空襲前にも7月20日に模擬原子爆弾(長崎に投下された原子爆弾と同型)が投下されていたこと、凄まじかった焼夷弾爆撃の実態など、あまりにも事実を知らなかったことに気づかされました。多くの方に、長岡戦災資料館を訪れていただきたいです。

学習の後は、夕食交流会を行いました。



「長岡空襲」体験者のお話・要旨

当時は国民学校4年生で、中千手（現在の西千手あたり）に両親と3人で暮らしていた。

ある日、飛行機から宣伝ビラがまかれ、近日中に空襲があるから逃げるようにという内容だった。親達は日本が負けるとは思っていなかったから怒っていた。

町内会では、空襲があったら「お山（悠久山）に逃げよう」という話がされていた。当時、逃げることは卑怯なことだと思っていたので、そんな大人達の会話がとても印象に残っていた。なぜか自分の町内には防空壕がなかった。

空襲警報が鳴った。

いつも枕元には、学校のかばん・防空頭巾・救急袋をそろえて寝るようにしていたが、その時は靴を履くだけで精一杯だった。

逃げる途中、真っ黒になった裸の人が飛び出してきた。「熱いよー」と言っていた。周囲からは「防火用水に飛びこめ！」という声が聞こえた。

田んぼには、焼夷弾が刺さって不発になっていた。

黒い雨が降ってきた。

「とてもお山までは行けない」と思い、目に入った防空壕に入れてもらった。B29が新潟市の方向に低空で向かっていった。青い光が肉眼でも見えた。

防空壕から出て、土手にあがってみた。貨物列車が次々に爆発していた。「花火みたい。きれいだなあ」と眺めていた。

朝になり、土手に植わっていたかぼちゃに焼夷弾が刺さっていて（不発）、それで助かったのだと思った。

家に帰る道中、地面が熱くて歩けなかった。ところどころに置いてある防火用水に腰までつかって、冷ましながら歩いた。

昨夜から何も食べていなかったが、父親からすすめられたトマト（嫌い）は食べなくなかった。昨日は青かったトマトが一晩で真っ赤になっていた。

家に着いたが、（焼けてしまって）何もなかった。大手通の安栄館まで見渡せて、長生橋も目の前に見えた。

赤く染まった空を二度と見たくない。平和な夜がいつまでも続くことを願っている。

「長岡空襲」とは

1945（昭和20）年7月20日、左近地内に1発の爆弾が投下されました。長岡に投下された初めての爆弾でした。

その12日後、8月1日の午後9時6分、長岡の夜空に警戒警報のサイレンが鳴り響きました。続いて午後10時26分、警戒警報は空襲警報に変わり、直後の10時30分にB29による焼夷弾（しょういだん）爆撃（ばくげき）が始まりました。

B29は一機また一機と焼夷弾を投下しました。夜間低空からの容赦無い無差別爆撃によって、長岡のまちは瞬（またた）く間に炎に包まれていきました。

猛火の中を、母の名を呼び、子の名を叫んで逃げ惑う人びと。多くの人が炎に飲み込まれていく様子は、地獄絵さながらだったといえます。

空襲は、8月2日の午前0時10分まで続きました。1時間40分に及ぶ空襲で、市街地の8割が焼け野原となり、1,486人の尊（とう）い生命が失われました。

925トンものE46集束（しゅうそく）焼夷弾等が投下され、163,000発余りの焼夷爆弾や子弾（しだん）が豪雨のように降りそそぎ、長岡を焼き払ったのです。当時の市域で、焼夷弾の落ちなかった町内はないといってよいほどすさまじい空襲でした。

（長岡市ホームページより）

各組合の青年部でニュース等を発行したら、県医労連にも送ってください！